令和４年度　第２回 金沢市介護保険運営協議会	資料５
令和５年２月 27 日	

金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想評価専門部会からの報告

１．金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の進捗状況について

平成 26 年３月に策定したこの基本構想は、令和２年度には本構想を具現化するための実施計画である長寿安心プラン（第８期介護保険事業計画）との整合性を図り見直しを行った。令和４年 10 月に、見直し後の７つの施策項目における各事業の進捗状況の検証及び評価を行った結果、全ての事業においておおむね計画どおりに実施していることを確認した。

施 策 項 目	事　業　内　容
（１）高齢者向けの住まいの確保	○高齢者向け住宅の適正な運営の確保 ○既存ストックの活用による高齢者向け住宅の確保　等
（２）介護サービス・在宅医療の提供体制	①介護サービスの提供体制 ○効果的なリハビリテーション提供体制の構築　等 ②在宅医療の提供体制 ○災害時対応における情報共有体制の強化　等 ③在宅医療・介護の連携の推進 ④介護職員の人材確保・養成及び業務効率化の取組 ○介護職員の定着促進に向けた魅力ある働きやすい職場環境の整備　等 ⑤災害や感染症に対する備え ○介護施設等における防災・減災対策の推進　等
（３）地域における高齢者の生活支援・介護予防	①生活支援 ○安心して暮らせる生活環境の整備　等 ②介護予防 ○地域主体の健康づくり事業の充実と全市的な展開　等
（４）高齢者の社会参加の促進	○団塊の世代が地域社会に参画するきっかけ作りとなる施策の推進　等
（５）認知症の方を支える体制の充実	○認知症の方とその家族に対する支援の強化 ○若年性認知症の方の状況に合わせたサービス等の周知 ○成年後見制度の利用促進　等
（６）重層的な地域包括ケアシステムの構築	○支え合うコミュニティ活動の推進　等
（７）市民への周知・啓発	○高齢期の医療や介護等に係る総合的な周知活動　等

２．基本構想の今後の見直しについて

現行の基本構想については、2024（令和６）年度末に終期を迎えることから、今後のあり方については、国の制度改正等も踏まえ、当評価専門部会にて協議していく。